

絶版ウエマツにオーダーしたキャンディレッド外装のリペイント以外は当時のまま、そのまま乗るのが彼女のこだわり。青いダメージデニムのオーバーオールを纏い、旧車マツハに合わせたコーデもオシャレだ。

バイク芸人ハライチ岩井さんの
マツハIIIを見て欲しくなった



KAWASAKI 500SS MACH III H1

OWNER NAME

Mikikoさん(ヒミツ♥歳)

絶版バイクに乗るキッカケは、十人十色でストーリーがある。好きなメーカー、購入する車種にも人それぞれ理由が存在する。絶版車の何に魅せられて、どんな魅力を感じているのか？絶版ウエマツのオーナー達、彼らが愛車に込めた熱き想いをクローズアップする。

絶版車に魅せられて。

ZEPPAN UEMATSU Presents



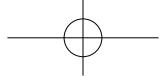
エグリに惚れ込んだ彼女を支える彼もカワサキを愛す

カップルのMikikoさん & KAZUさんは、ペア揃ったのカワサキ乗りで深い。彼女の愛車は、1970年(昭和45年)式の500SSマツハIII H1だ。まずはレディファーストで彼女から、この愛車に乗るキッカケを聞いた。

「TV番組のバイク好き芸人で、ハライチ岩井さんが500SSマツハIIIに乗ってる姿を見てから欲しくなりました。買うなら絶版ウエマツで決めて、このキャンディレッドの外装ペイントもオーダーしましたよ。今日は生憎の雨まじりツーリングで、買ってから約2年半で初めて1日で3回も立ちゴケしたけど……愛車は無事です!!」と豪快に笑い飛ばした。

そんな彼女を優しくサポートしながら、撮影する愛車2台を並べてくれたKAZUさん。彼の愛機は1978年(昭和53年)式のKZ1000 A2だ。KZの以前は、ゼファーを3台も乗り継いできたと話す。

「ガキの頃からカワサキが好きで、いつか大型バイクの免許を取ったらZに乗りた……という夢を



KAWASAKI KZ1000 A2

OWNER NAME

KAZUさん(43歳)

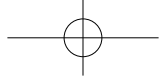
彼女のマッハを追って走り
オイルを食らっても楽しい

叶えました。色々バイク屋さんを探し回って、最後に寄った絶版ウエマツさんと運命の出会いでした。彼女のマッハの後ろを走って、オイルを食らって汚れてもいいアメカジな格好が多いです！」と苦笑いする。

KZのカスタム仕様は、黒いPMCビキニカウルに黄色いマイシヤル・ヘッドライト、BEETサイドカバー、タックロール、ロ
ング・タンデムバーを装着。エンジンガードやNGKプラグキャップ、足まわりにYSSサスとMKIIホイールを履く。
実は彼、絶版ウエマツで350SSも購入して納車待ち状態らしく、2人揃ってマッハ乗りになる日も近い。ペアで仲良くカワサキ好き、マッハ乗りなんて、カッコ良過ぎる絶版パートナーだ!!



渋いブラック外装に、イエロー&ゴールドをアクセント色で入れた。シートのベルトを古銭のコンチョで留めたり、夜間はホタル灯を光らせるなど、さりげなく個性をアピールするカスタムを施しながら楽しむ。



KAWASAKI KZ1000

OWNER NAME

山田 保之 / 愛美さん (43歳 / 31歳)



新婚さん夫婦でタンデム箱根ツーリングで胎教!?

山田さん夫妻の愛車 KZ1000は、夫・保之さんが1977年(昭和52年)生まれで、同じ年のバイクに乗りたくて選んだと話す。

「ウエマツ東京本社の営業部長・峯尾さんに相談して、在庫の年式を1台ずつ調べて探してもらった苦労の甲斐がありました。自分と同じ年のKZは愛着が深まり、オレンジの外装とゴールドのホイールも気に入っています。今後も現状維持で、長く乗り続けたいです。」

彼がバイクに興味を持ったキッカケは、漫画『バリバリ伝説』や『湘南爆走族』など名

作を読んだ影響だった。過去にCB750F↓CB750K1↓GPZ900R↓GSX1000を乗り継いだ。友人の車検に同行した絶版ウエマツで、まず500SS(H1B)を約2年前に購入。次に、Z系も欲しくなりました……と振り返る。

このKZは今春4月に納車されたものの、コロナ禍と長梅雨で思うように乗れず。7月下旬にウエマツ主催のZUOC箱根ツーリングに夫婦タンデムで参加し、9月の出産予定を前に幸せオーラ全開だった。撮影の後日、無事に妻・愛美さんが女兒を出産されたとの報告を受けて、愛車のエンジン音を胎教に誕生した彼女の元気な成長を本誌も願っている。

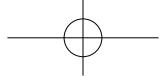
長女「桃愛」ちゃん誕生

おめでとうございます!



愛車のKZ1000は、夫・保之さんと同い年の1977年式。CRキャブに集合ロング管、Z1Rのキャストホイールを流用する。9月4日生まれの長女・桃愛(とあ)ちゃんが大きくなったら、パパとタンデムも楽しんで下さいね!





渋いマルーン外装のCB750は、1974年式のK4モデル。絶版ウエマツのステージ4保証にて、約170万円で購入した。普段はアサヒ風防を装着し、ROAD STAR アップハン、リアにHONDA ウィングのフェンダーフラップも愛用する。



HONDA CB750FOUR K4

OWNER NAME

荒井 信輝 / 一輝さん (43歳 / 17歳)



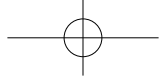
高校生でバイクに興味を持った父 その背中を見て育ち後を追う息子

初めての絶版バイクを所有
親子で仲良く名車を楽しむ

荒井さん親子の愛車は、1974年(昭和49年)式のCB750フォアK4だ。父・信輝さんがバイクに興味を持ったのは、高校生の頃だったと振り返る。「以前はカワサキW400、ハーレーFLDに乗ってましたね。友人のKZ1000オーナー・石神さんからのススメで、このCB750を絶版ウエマツで購入し手に入れました。まだ納車されて1年ほどですが、念願の絶版バイクを初めて所有できて嬉し
い
です。純正ノーマルのスタイルは

崩さずに、シートをK0風にカスタムして、これからも乗っていきたい！」

そんな父親の背中を見て育った息子・一輝さんも、ちょうど高校生だった。高3の彼は、まだ原付の免許しか取れていないが、来春から整備系の専門学校へ進学が決まり、将来的にはメカニックの道を考えているそうだ。彼は白いベル製、父は赤いアライ製のフルフェイス・ヘルメットを愛用する。親子でツナギを着てタンデムで仲良く、CBナナハンの走りを楽しんでいた。息子と愛車を並べて絶版バイク乗りになる父の夢が叶う日も、そう遠くはないだろう。



2ストで煙モクモクも上等!
世界一の音職人を目指す!?



ショップは絶版ウエマツにて、約150万円で購入した。音職人らしいカスタムポイントは、城北チャンパーのマフラーだ。カスタロールのレーシングオイル管が、多くを語らない彼女の本気度を代弁している。

会社の上司にススメられて
一目惚れした愛車RZに二途

1980年(昭和55年)式の
白いRZに跨るのは、女性ライ
ダーのKumikoさん。まずバイク
に興味を持ったキツカケ、何故こ
の愛車を選んだのか? 率直に興
味深く、彼女に話を聞いてみた。

「バイクに興味を持ったキツカケ
は、会社の上司にススメられたか
らです。ヤマハのRZに二目惚れ
で、愛車はRZ二筋です!」

ベートでも仲が良いそうだ。平日
の仕事場だけでなく、休日のツー
リングでも仲間・同志という関係
が、公私共に羨ましくもあるで
はないか!?

実は彼女、音職人の大会で優
勝した経歴を持つと明かしてくれ
た。女性ながら男性も顔負け、
世界一の音職人を目指しているら
しい。バイク乗りのファッショ
ン は、女子高生ギャルの心を忘れな
いように若さを保っている?

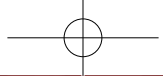
2ストで煙モクモク……なん
て気にしない。今後はバブ、ザリ
にも乗ってみたいと話す彼女だっ
た。周囲の男性ライダー達も、
彼女のアグレッシブなライディング
に負けてはいられない。

YAMAHA RZ250

OWNER NAME

Kumikoさん(ヒミツ♥歳)





CBX550Fは現状維持でOK

CB750K0をエンジン修理

父親の影響でバイク好き
CB系を乗り継ぐホンダ党

右ページで紹介した通り、あべんべさんがRZ乗りXUnionさんの会社上司で、彼女を絶版バイクの世界に誘い込んだ。そんな彼がバイクに興味を持ったキッカケは、父親の影響だったと振り返る。

絶版車の所有歴は、

CB400F→CB750K2↓

CB750K0とCBX550

Fを2台持ちしている。ヨンフォ



HONDA **CBX550F**

OWNER NAME

あべんべさん(23歳)



愛車のCBX550Fは、ナイトロン製のリアショック以外ほぼ純正オリジナルで（RPM管はステッカーチューン?）、美しい極上コンディションを保っている。今後も現状を維持しながら、大切に乗り続けていく予定だ。

アからCBナナハン、CBXまでホンダ党だ。

「2台目のK2は残念ながら盗難に遭ってしまい、保険金でK0へ乗り換えました。このCBXは、知人の歯医者さんから譲り受けました。60〜70年代の暴走族スタイルに憧れますね」と話す。絶版バイクに乗る時のファッションは、昭和感にもこだわりたい。撮影した当日は、着古した青いツナギに黒いブーツ、白いフルフェイスのヘルメットを被って愛車を眺め

る。同行した会社同僚のバイク仲間と一緒に誌面に載り、良き思い出作りになったと喜んだ。

また若き20代の前半ながらも、CB750K0とCBX550Fを手に入れるとは羨ましい。理想とする絶版バイクは、やはりCB750K0だという。最後に今後の予定を聞けば、CBX550Fは現状維持で、CB750K0は砂型のエンジンを修理しオーバーホールを施すとのことだった。